

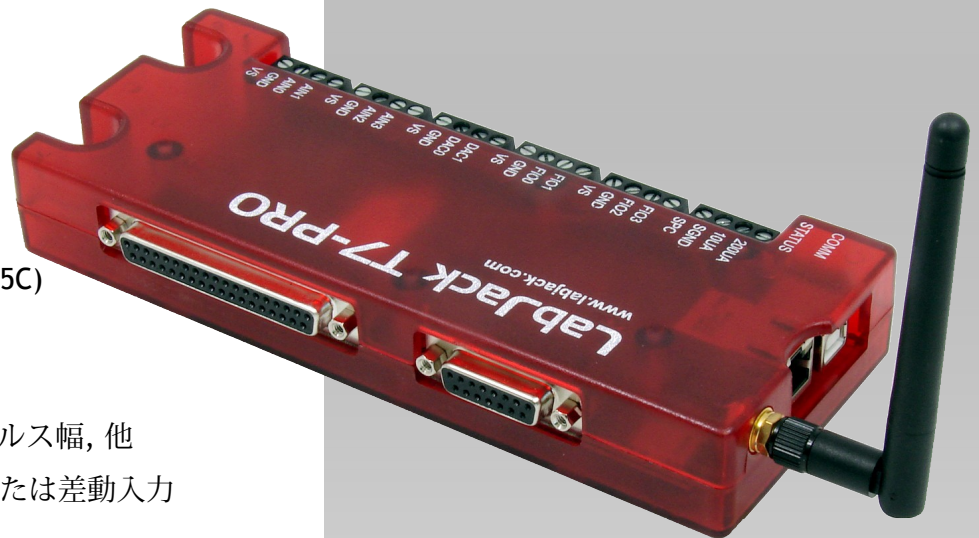
LabJack T7-PRO

高性能 - WiFi, Ethernet, USB インタフェース 多機能 データ収集システム DAQ

T7-Pro はイーサネットやWiFi通信機能をあわせもつ高性能 24-bit 分解能A/D入力
のデータ収集システムです。

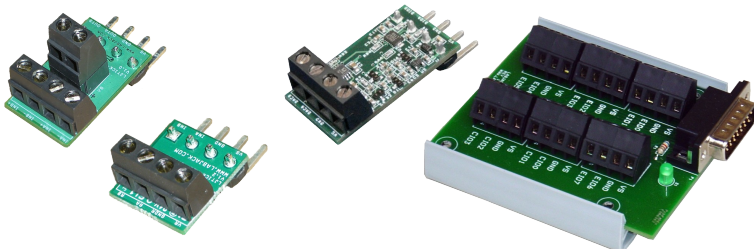
I/O 性能

- 1uV ノイズフリーアナログ入力分解能
- 低価格 84 アナログ入力用増設ボード
- 24-bit 低速 AD変換
- 23 デジタルI/O
- 14 アナログ入力
- ウォッチドッグシステム
- 最大10 カウンター
- 動作温度は工業標準 (-40 to +85C)
- 2 アナログ出力 (12bit 0-5V)
- シリアル: SPI, I2C, その他
- 最大 8 PWM, クワドラチャ, パルス幅, 他
- アンプ入力: シングルエンドまたは差動入力



他の特長

- ライフタイム サポート
- 豊富なフリーアプリで設定やデータのファイル化が容易
- サンプルプログラムあり: C/C++, C#, VB, Matlab, LabVIEW, Python, Java, Delphi, .NET 他...
- Modbus TCP - ドライバ無しでいずれのプラットフォームでの TCP/IPサポート
- 無償cross-platform ドライバ - Modbus プロトコールを拡張
- 拡張ボード - 追加で ±10V DACボード, 電流シャント, ターミナルボード, リレーボード他...



“こんな素晴らしいサービスを提供する会社を他に知りません。私は躊躇なく本製品をお勧めします。”

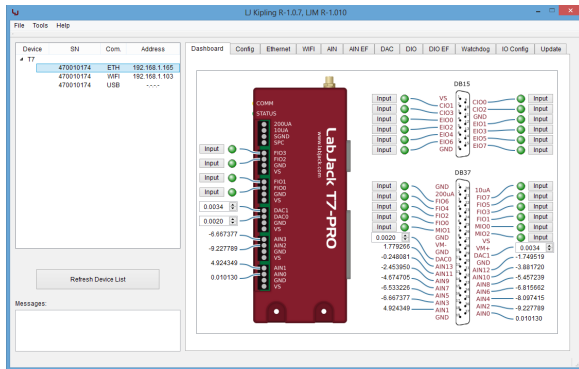
-リチャードP.
Milwaukee School of Engineering

ソフトウェア

デバイスからのすべての重要な値とデータを読み出し及び/又は書き込は関連のModbusレジスタ（複数可）を使用して行うことができます。このように、シリアル番号、アナログ入力、またはPWMを読み取るためのプロセスは機能的に同じで、単に別のアドレスを準備するだけです。LJMライブラリは、他のいくつかの便利な関数とともに、各アドレスの名前を提供します。

- **LJLogM** or **LJStreamM**で記録をファイルへ
- 最大 1000Hz では **LJLogM** を使用
- 最大 100kHz では **LJStreamM** を使用

試験と設定を **Kipling** で行う



Python 例

```
from labjack import ljm
handle = ljm.openS("ANY", "ANY", "ANY")

name = "SERIAL_NUMBER"
result = ljm.eReadName(handle, name)
print(" %s = %f" % (name, result))

#Read the voltage on AINO
name = "AIN0"
result = ljm.eReadName(handle, name)
print(" %s = %f" % (name, result))

#Set DAC0 to 3.3V
name = "DAC0"
value = 3.3
result = ljm.eWriteName(handle, name, value)
```

なぜLabJack を選んだのでしょうか？

サポートの充実

- Eメール応答でお客様の質問にお答えします。
- 無償のライフタイムサポートは設計上の支援もいたします。
- 組込技術者をご質問にお答えします。
- RMA 診断, 校正サービスあり。

柔軟性

- ソフトウェアの統合が容易. 特定のソフトウェア開発環境を強制しません
LabVIEW, C++, MATLAB, Python, Java, .NET, Delphi, Visual Basic, VB6, VBA, さらに...
- 臨機応変に新しいセンサをラインアップします。安価な信号処理ユニットを提供します
- バルブ, モータ, ライト, ポンプ, 他の制御 - デジタル I/O 制御オプションを使用して
- 当社のOEMオプションを使用してLabJack DAQハードウェアを組み込み可能です。

品質の良いハードウェア

- 計測に高い信頼性. 各デバイスはそれぞれN I S T 標準のトレーサブルな試験で校正されています。
- フィールドプログラマブルなファームウェアで新機能が準備されます。
- 各デバイスの各I/Oは電氣的ダメージを避ける多防護がなされています。

本製品は多くの労力と経費を少なくしてくれました。通常サポートへは苦情を話すものなんですが、貴社の努力について感じていました。

-Thomas A.
Software engineer

LabJack

E-mail: support@labjack.com



サンシステムサプライ株式会社

〒167-0021

東京都杉並区井草3-32-2

TEL : 03-3397-5241

E-mail : info@sunss.co.jp

Web: <http://www.sunss.co.jp>